

WEB講習+実技救命講習の流れ



- ・ e-ラーニングとは、パソコンやスマートフォンなどからインターネットを利用して時間や場所にしばられることなく、自分のペースで学習することができます。
- ・ 都合の良い時間に座学部分を e-ラーニングで受講することで「普通救命講習Ⅰ」における対面講習を1時間短縮することができます。また応急手当の復習にも利用することができます。

～実技救命講習までに WEB 講習の受講をお願いいたします。～

①講習日までに応急手当 WEB 講習「e-ラーニング（座学部分）」の受講が必要です。

※WEB 講習は「総務省消防庁 一般市民向け 応急手当 WEB 講習（普通救命講習）」

の e-ラーニングで普通救命講習編 を受講して下さい。

各項目毎にテストがあり、最後にまとめテストを合格すると証明書が発行されます。

②消防本部または各事業所で実技講習（受講証明書取得して概ね1か月以内）を受講します。（受講する際に指導員が受講証明書を確認する場合があります）



e-ラーニング受講証明書イメージ

※ e-ラーニング

「総務省消防庁のホームページ」→「一般市民向け応急手当 WEB 講習」→「普通救命講習編」の動画にて受講して下さい。

下記リンク、またはQRコードからもご覧になれます。

(https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/01futsu/01oukyuteate-manabi/01_01_01.html)



※ e-ラーニングに受講料は一切かかりませんが、インターネットを利用する講習になるため、受講にかかる通信料などは自己負担となります。